

令和8年度 白糠町職員採用試験案内

【社会福祉士：社会人経験者】

【採用予定日】 令和 8 年 4 月 1 日

【募集人数】 1 名

【受付期間】 令和 7 年 5 月 12 日(月)～9 月 30 日(火)

【試験日程】 令和 7 年 10 月中旬～12 月下旬

【試験会場】 白糠町役場 3 階委員会室(1)(2)

〒088-0392

白糠郡白糠町西 1 条南 1 丁目 1 番地 1

TEL 01547-2-2171

CONTENTS

●白糠町はこんな町	… 1
●白糠町の魅力	… 2
「食と食材のまち」	… 3
「子育て応援日本一のまち」	… 4
「子育てするなら、やっぱり白糠」	… 5
「白糠町だからできる白糠町らしい教育」	… 6
●勤務条件・福利厚生	… 7
●試験案内	



白糠町はこんな町

白糠町は人口約7,000人の小さな町です。広大な森林と太平洋に囲まれ、海の幸も山の恵みも豊富な「食と食材のまち」です。全国トップクラスの「ふるさと納税」で頂いた寄付金は、子育て支援・教育・福祉など様々な分野で活用させていただいています。また、「子育て応援日本一のまち」を目標に掲げ、「出産祝い金の支給」「18歳までの医療費の無料化」「保育料の無料化」「給食費の無料化」「新入学児童生徒入学支援金の支給」などの経済的支援をはじめ、道立高校内に町が公営塾を設置するなど、勉学に打ち込める環境を整備しています。幼児教育にも力を入れており、認定こども園では、元塾講師が「平仮名の読み方」や「簡単な計算」を教え、小学校では希望する児童を対象に専任講師が授業を行う「放課後サポート」を実施しています。この他にも、日照時間が長いことを活かした「太陽光発電」や、間伐材を燃料とする「木質バイオマス発電」、さらには地熱発電に向けて掘削技術者を育成する日本初となる掘削技術専門学校への協力など、「再生可能エネルギー」を創出する様々な取組を進めています。

町のデータ

【人 口】 6,953人
(男性 3,268人)
(女性 3,685人)

【世帯数】 3,915世帯

【面 積】 773.13km²

町有面積の83%が森林

【平均気温】

年間平均 5.8°C

(8月17.8°C、1月-6.2°C)



町 章



外円は平和と团结を语り、円の星は白糠の白を图案化したものです。また、五角は白糠町のかつて5大産業といわれた、農業・林業・水産業・工業・鉱業の伸展を表しています。外円の結ばれるところは、白糠の「ヌ」と「カ」、北海道の「北」も意味しています。

車・鉄道・飛行機どれをとってもアクセス良好!!

白糠町の交通

人口約7,000人の小さな町ながらも、陸路・空路ともにアクセス抜群。東京や大阪、札幌への旅行も簡単に行くことができます。

- 【自動車】釧路市まで約40分
札幌市まで約4時間(高速利用)
【JR】札幌／約4時間
【飛行機】東京(羽田)／約1時間40分
大阪(関西)／約2時間
※釧路空港まで車で約25分

高速道路のICが2つもある!



白糠ICと庶路IC、町内に2つのインターチェンジがある白糠町。2つのICにより物流の効率性の向上が図られ、地域の活性化につながっています。

特急が停車する！JR白糠駅



大都市と同じく、特急列車も止まる白糠駅。隣町の釧路市までは、特急で約20分。併設のバスターミナルからは、町内くまなくめぐる町営バスに乗車可能です。

白糠町の魅力・・・「食と食材のまち」

白糠町は、海の幸も山の恵も豊富な「食と食材のまち」です。太平洋沖の暖流と寒流が交わる絶好の漁場では、鮭や毛がに、柳だこ、つぶなど、1年を通じて様々な海産物が獲れ、山に目を向けると、しそ焼酎「鍛高譚(たんたかたん)」の紫蘇をはじめ、イタリアンチーズや羊肉、シカ肉などの食材が豊富です。

2023年度ふるさと納税実績金額では、全国4位、北海道2位、町村では全国1位となりました。



白糠町の “食と食材”



白糠町 ふるさと納税

ふるさと納税で頂いた寄付金は、子育て支援・教育・福祉・産業・魅力あるまちづくりなど、様々な分野で活用させていただきます。

人気のお礼の品はコレ！



いくら



エンペラーサーモン

2023年度ふるさと納税実績金額
北海道2位&全国4位
町村では全国1位!!
寄附件数107万件 寄付金額167億円₂

白糠町の魅力・・・「子育て応援日本一のまち」



子育て応援日本一の町 “白糠町”で一緒に働きませんか？

「子育て応援日本一の町」を目指す白糠町では、子育てにかかる主な費用の支援をはじめ、移住・定住に関しての費用の支援を行っています。

子育て

- ・出産祝い金の支給（10万円分の商品券）
- ・18歳までの医療費の無料化
- ・保育料の無料化（副食給食費を含む）
- ・給食費の無料化（小・中・義務教育学校・白糠高校の給食費が無料）
- ・新入学児童・生徒入学支援金の支給（小学校6万円・中学校8万円分の商品券）

移住 ・ 定住

- ・太陽のまち定住奨励助成金の支給（最大助成250万円）
- ・新築住宅の固定資産税を減額（固定資産税額の1/2を一定期間減額）
- ・新築用地に町有地を無償提供（100坪程度を無償提供）

子育てするなら、やっぱり白糠 ひと目で分かる! 支援・教育チャート

白糠町での子育てで、どのタイミングでどんな支援が受けられるのかをチャートでご紹介。教育についても記載していますので、是非参考にしてみてください。

結婚支援事業

若い世代が結婚したいという希望をかなえられるように、出会いの場を創出する「婚活イベント」の開催や、新婚世帯に対する経済的な負担を軽減する「結婚祝い金支給事業」、「結婚新生活支援事業」を実施しています。



出会いの場を提供するとともに、白糠の食と食材をPRする恋愛応援企画「ワインとチーズと恋するタペ」

結婚祝い金支給事業

婚姻に伴う新生活準備に要した費用を補助(上限30万円)

結婚新生活支援事業

住宅費用および引越費用に60万円を補助



保育料・副食給食費 無料

すべての子どもの認定こども園・保育園の保育料が無料(副食給食費を含む)

お祝い金 10万円分

10万円分のシラトピア商品券(白糠町内30店舗以上の加盟店で使用できる商品券)を贈呈

18歳まで全額無料

保険診療が適用される医療費(入院費・通院費を含む)が全額無料

シラリカ・あいあい
プレゼント
新生児用の防災用品を支給

わくわくタイム

幼稚園から「平仮名の読み」や「数と計算」などの早期定着を目的に、認定こども園で専任講師が授業を行う幼稚教育サポート事業(わくわくタイム)を行っています。



新入学の児童・生徒 イニシアチブ支援金の支給①

支援金6万円分

小学校入学時6万円分のシラトピア商品券を贈呈

義務教育



小・中・高 給食費無料

すべての子どもの小学校・中学校・義務教育学校・白糠高校の給食費が無料

地産地消の給食として「ふるさと給食」を実施。子どもたちに地場産の食材を提供しています。



小中一貫教育

小学校と中学校の教員がお互いの良さを取り入れ、9年間にわたる学習内容の系統性や、授業スタイルの連続性を高めています。運動会や学園祭では、異学年での合同種目などがあり、小学生と中学生の絆を育んでいます。

放課後学習サポート

「自ら考え、自ら取り組む力」を養うとともに、基礎学力の定着を目的に、町内全小学校で希望する児童に對して、専任講師が放課後に授業を行う放課後学習サポートを実施しています。放課後にタブレット端末等を活用して、一人一人の学習能力に応じた教育を行っています。

学びの質を向上

ALT(外国语指導助手)による英語、中国語指導の充実を図り、グローバル人材の育成に努めています。

情操教育で心を育む

ピアノと歌の音楽家を町に招き、子どもたちが音楽に触れることができる環境を提供しています。



進学や就職などの希望を叶えるために「久遠塾」が全力でサポートします。



支援金8万円分

中学校入学時8万円分のシラトピア商品券を贈呈

白糠高校魅力化プロジェクト

- ・白糠高校生徒専用の公営塾「久遠塾」の設置
- ・タブレット端末等のICT機器の整備
- ・基礎的、基本的な学力の定着を図る映像教材の提供
- ・資格取得をサポートする検定料等の助成
- ・大学等への進学を支える給付型奨学金の支援(審査有)
- ・学校給食の無料提供など



高校

白糠町だからできる 白糠町らしい教育

保育から進学まで子どもたちの
成長と学びをバックアップ

白糠町では「教育(意識改革)」をまちづくり3つの柱の一つとして掲げ、これまで様々な取り組みを行ってきました。特に地域資源を有効に活用した「ふるさと教育」は、子どもたちの学びをより豊かにするとともに、地域全体で子どもを育てる体制づくりとなっています。白糠という恵まれた教育環境で学ぶことに喜びと楽しみを感じつつ、自ら考え、行動につなげることができる力がここで育っています。

幼稚教育・保育

幼稚教育・保育環境の充実を図り、0歳児から義務教育段階終了まで、教育の連続性を確保します。



● 2022年8月落成「白糠こども園」新園舎

白糠学園の西側に渡り廊下でつながる新園舎。1階に「白糠こども園」と「子育て支援センター」、2階には「子ども発達支援センター」があります。楽しみながら体力をつけられるようにと、ブレイルームと屋外にボルダリングが整備されています。学校法人二葉学園と町が連携して設置運営する「公私連携幼保連携こども園」で、二葉学園では他にも「庶路こども園」を運営しています。



● 幼児教育サポート事業(わくわくタイム)

町では幼児期から「平仮名の読み」や「数と計算」などの早期定着を目的に、認定こども園で専任講師が授業を行なう「幼児教育サポート事業(わくわくタイム)」を行っています。

● 小島よしおさんの特別講座

2021年3月に小島よしおさんを招き、特別講座を開催しました。これは、幼児教育サポート事業(わくわくタイム)の導入に先駆けて小学生向けの動画「おっぱっびー小学校」を配信している小島さんを招へいしたもので

義務教育

ふるさとに心を寄せ、世界にはばたくグローバルな人を育む。

● 白糠町の小中一貫教育



白糠町では小学校・中学校の「小中一貫教育」を推進しています。小学校・中学校の教員がお互いの良さを取り入れ、9年間にわたる学習内容の系統性や、授業スタイルの連続性を高めています。運動会や学園祭では、異学年での合同種目などがあります。

● 2018年4月「庶路学園」開校

庶路学園は、2018年4月に釧路管内初の義務教育学校として開校しました。高台に位置し、避難所機能も兼ね備えた庶路学園には、これまで鈴木直道北海道知事をはじめ、道内各地の教育委員会や学校、道外からも千葉県や宮城県の町村会など、多くの方が視察に訪れてています。



釧路管内
“初”的
義務教育学校
が誕生

TOPICS 「義務教育学校」のメリットとは?

一つは、中学校進学時に環境が大きく変わることによって、不登校者が増えるなどの「中1ギャップ」を防ぐこと。もう一つは、9年間を通して一貫したカリキュラムを編成できることです。これにより、小・中学校との円滑な接続と、より効率的な授業を行うことができます。

● 放課後学習サポート

「自ら考え、自ら取り組む力」を養うとともに、基礎学力の定着を目的に、町内全小学校で希望する児童に対して、専任講師が放課後に授業を行う放課後学習サポートを実施しています。放課後にタブレット端末等を活用して、一人一人の学習能力に応じた教育を行っています。



高等学校

将来の夢や目標が実現できる魅力のある高校。

● 白糠高校魅力化プロジェクト



白糠町でなければ学べない独自のカリキュラム、学力・進学の手助けをする公営塾の設置など、多くの生徒が行きたい、保護者が通わせたい、魅力ある高校にするプロジェクトです。

● 高校の中に塾が誕生!「久遠塾」

「久遠塾」は「白糠高校魅力化プロジェクト」の一環として、地域人材の育成と学力向上等を目的に町が設置した公営塾です。白糠高校生を対象にした無料塾で、校内の一室を塾として活用しており、授業後には多くの生徒たちが訪れています。



● 資格取得の支援

漢字検定や数学検定、簿記などの資格取得に挑戦できるよう、経済的な支援を行っています。また、大学等への進学を支える給付型奨学金の支援や、学校給食の無料化なども行っています。



生徒たちの夢の実現をお手伝いする場所

生徒たちが「こういう大学に進みたい」、「こんな仕事に就きたい」と希望する道に進めるよう全力でサポートするのが「久遠塾」です。「久遠塾」は学力の向上だけが目的ではなく、生徒たちの夢や希望の実現に向けて、お手伝いする場所です。

勤務条件・福利厚生（令和7年4月1日現在）

- ・初任給は、高校卒が188,000円、短大卒が204,400円、大学卒が220,000円です。
- ・前歴（職務経験）がある方の初任給は、一定の基準に基づき算出された金額を上記初任給に加算します。
- ・この他、扶養手当、住居手当、超過勤務手当、通勤手当、期末勤勉手当、寒冷地手当を支給要件に応じて支給します。

●勤務時間

- ・月曜日から金曜日の8時30分から17時まで（休憩時間12時～12時45分）
- ・休日は土曜日と日曜日（完全週休二日制）、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

●休暇

- ・年次有給休暇は年20日が付与され、最大20日まで翌年度に繰り越すことができます。（採用初年度は、4月採用の場合、15日を付与）
- ・夏季休暇、結婚休暇、配偶者出産休暇、子の看護等休暇、忌引休暇、病気休暇、介護休暇等があります。

●期末勤勉手当(ボーナス)

- ・給料月額等を基に年間4.60月分の期末勤勉手当が支給されます。（採用初年度は実際に働いた期間によって異なります。）
- ・支給日は6月15日と12月15日の年2回です。

●その他の手当

- | | |
|-------------|-----------|
| 【扶養手当】 | |
| ・配偶者 | 3,000円/月 |
| ・父母等 | 6,500円/月 |
| ・子（15歳まで） | 11,500円/月 |
| ・子（16歳～22歳） | 16,500円/月 |

【住居手当】

- | | | |
|------|----|-----------|
| ・持家 | 一律 | 7,000円/月 |
| ・借家等 | 最大 | 27,000円/月 |

【寒冷地手当】11月～3月支給 ・世帯主（扶養親族あり）

26,000円/月

・世帯主（扶養親族なし）

14,500円/月

・その他の職員

9,800円/月

●給料

- ・定期昇給が年1回（1月1日）あります。
- ・支給日は毎月21日です。

●退職金

- ・北海道市町村職員退職手当組合に入り、退職時の給料月額や在職期間等に応じて退職手当が支給されます。

●福利厚生

- ・社会保険は、北海道市町村職員共済組合に加入します。
- ・地方公務員災害補償基金に加入し、公務上の災害や通勤災害に対し、補償を受けることができます。

試験案内

I. 試験区分、採用予定者数及び受験資格

試験区分	採用予定者数	受験資格
社会福祉士 (社会人経験者)	1名	<ul style="list-style-type: none">① 昭和45年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた方② 学校教育法による高等学校以上の学校を卒業した方③ 社会福祉士の資格を有し、当該職種としての職務経験が連続して5年以上ある方④ 普通自動車第1種運転免許を有する方

※ただし、日本国籍を有しない方または地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する方は受験できません。

※「当該職種としての職務経験が連続して5年以上ある方」とは、令和7年9月30日までに公務員や会社員等として、社会福祉士の資格を活かした職務経験が連続して5年以上ある方をいいます。

2. 試験方法及び内容

種 目	内 容
適性検査 (S P I 3)	基礎能力検査：コミュニケーション力や思考力など、職務遂行に必要な総合的な基礎能力についての検査 性格検査：職務に対する適応性についての検査
作文試験	与えられた課題に対する文章による表現力、論旨、洞察力についての筆記試験
面接試験	個別面接により、主として人物評価します。

3. 試験日程及び試験会場

【試験日程】 令和7年10月中旬から12月下旬を予定 ※試験の詳細は、応募者に対し別途通知します。

【試験会場】 白糠町役場 3階委員会室(1)(2)

試験案内

4. 採用及び職務概要

- ・採用予定日は、令和8年4月1日です。
- ・最終合格者は、採用後、白糠町役場（こども家庭センター）において、児童虐待や児童家庭における相談助言、家庭訪問などの支援業務、関係機関との連携などの相談援助業務、相談経過記録や会議資料の作成、並びに一般事務等の業務に従事します。

5. 受付期間及び受験手続

- ・令和7年5月12日(月)の8時30分から9月30日(火)の17時00分まで受付します。
- ・下記のURLかQRコードから専用ページにアクセスして、必要事項を入力し応募申込みしてください。

URL

<https://logoform.jp/f/HTKa4>



QRコード

- ・申込みを受付後、履歴書及び作文用紙を送付しますので、指定期日までに関係書類を添えて白糠町役場企画総務部総務課職員係に郵送または持参し提出してください。

●提出書類

履歴書(町指定のもの)、作文、最終学校の卒業証明書、資格者証の写し

6. その他

- ・身体に障がいのある方で試験当日の受験に際して車いすを使用するなど、特に希望のある方は、あらかじめ白糠町役場企画総務部総務課職員係に連絡してください。

●問合先

白糠町役場 企画総務部総務課職員係

〒088-0392 白糠郡白糠町西1条南1丁目1番地1

電話 01547-2-2171 (内線214)